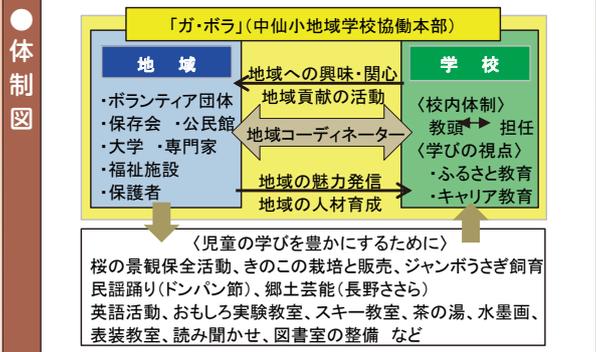


秋田県大仙市	● 活動名	● 関係する学校名
	中仙小学校地域学校協働本部	大仙市立中仙小学校

開始年度	平成 21 年度	学級数	6 学級	児童・生徒数	184 人
活動内容	■学習支援活動 ■部活動支援 ■環境整備 ■子供の安全確保 ■学校行事等の支援 □その他 ()				
統括的な地域学校協働活動推進員の数	配置人数 0 人	地域学校協働活動推進員の数	配置人数 2 人	連携団体・企業等	大仙市中仙生涯学習奨励員、八乙女山を守る会、長野ささら保存会、秋田大学、国際教養大学、大仙市社会福祉協議会、JA秋田おほこ農協
ボランティアの数	登録人数 540 人	属性	地域住民		
参考 URL	www.edu.city.daisen.akita.jp/~ns-nakasensyo/				



● 連絡先 大仙市立中仙小学校 ☎ 0187-56-2318

● 活動の概要・経緯

平成 21 年度に「ガ・ボラ」(学校支援地域本部)を立ち上げ、地域と学校が一体となって取り組む活動を推進した。その結果、児童の学びを地域で支える機会が数多くあり、児童による地域貢献の活動も増えた。これは、児童の体験的な学びを深め自己有用感を高めたいという学校の願いと、ふるさとに誇りをもちふるさとの未来を担う人材を育成したいという地域の願いが合致していることにもよる。現在では、児童の地域における活動に大きな期待が寄せられ、地域と学校の「連携・協働」の取組が定着し、「ガ・ボラ」を平成 29 年度から地域学校協働本部に改めた。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

- ・児童のふるさと学習を支援・・・桜の景観保全活動(薬付けと施肥作業)、きのこの栽培と販売、ジャンボウさぎの飼育、まち探検(フィールドワーク)等
- ・児童の伝統芸能継承活動を支援・・・民謡踊り(ドンパン節、手踊り)、郷土芸能(長野ささら)など
- ・児童が専門的に学ぶ活動を支援・・・英語活動(留学生との交流)、おもしろ実験教室(大学との連携)、スキー教室、茶の湯、水墨画、命の学習、租税、さつまいも栽培等
- ・公民館・保護者による支援・・・表装教室、著名人に生き方を学ぶ集会(講演会)、読み聞かせボランティア、図書室の整備等

【実施にあたっての工夫】

- ・課題の共有・・・学校は課題に基づいた指導計画に明らかにする。地域は人材育成の視点で児童に関わる。
- ・連絡・調整・・・地域コーディネーターを通して学校担当者と地域住民(ボランティア団体、保存会等)の打合せを効率よく行う。
- ・地域人材の活用・・・地域の専門家(英語、理科実験、茶道、絵画、スキー等)の支援を受けて、児童の関心・意欲を高める。
- ・振り返り(評価)・・・活動後の児童の振り返り活動を充実させ、地域への関心を一層高める。
- ・情報の発信・・・ホームページで活動状況を紹介したり、通信で協力者を募ったりする。

● 事業を実施しての効果・成果

- ・児童・・・地域の魅力に誇りをもち、その魅力を発信しようとする児童が増えた。あいさつやコミュニケーション等、社会性が高まっている。地域住民と交流し活動を称賛されることが多く、自己有用感を高めている。
- ・学校・・・児童の活躍を通して学校の活力を地域に発信できている。その結果、地域の支援が増え、地域からの期待や信頼の高さも感じる。また、学習指導や生徒指導の充実につながっている。
- ・地域・・・児童とのふれあいが生きがいづくりや自己実現につながっている。また、地域の活性化にも結び付いている。

● その他

- ・毎年夏休みに3～4日間、地域の方を講師に招き、「サマースクール」という学習支援を希望者対象に行っている。



桜の根元に施肥を行う。若芽が増え、樹勢が回復しつつあり、作業にも力が入る。



地域で演舞の後、保存会会員と記念撮影。会員も小学生のとき長野ささらを学んだ。

ポイント

ボランティアの登録数が目を引きます。活動が地域に浸透していることや、子供への関心の高さとともに地域への愛着の高さも伺えます。公民館との連携も注目ポイントですね。